

共同を広げ、暮らし・営業を守る京都市政を

京都市政報告・予算要求懇談会のご案内

二〇一五年十月

主催

日本共産党京都市会議員団

日頃のご活躍に敬意を表します。

戦争法が強行採決される中、現市長は、戦争法に対する認識について議会での答弁を避け、反対の表明をせず、事実上戦争法を容認しました。安倍内閣の暴走と一体で「京プラン」をすすめ、住民サービス削減、公務職場の民間化、職員削減を強引に進め、さらに、京都駅周辺開発や学校跡地の民間企業への提供など大企業が活動しやすい京都づくり、京都のまちを破壊する動きを強めています。

さらに、二〇一六年度の予算の編成に向け、「さらなる改革」と一層のリストラと破壊を進めようとしています。つきましては、来年度予算編成にあたっての要求書(案)について、議員団から報告し、みなさんからのご意見をお聞きするために標記の懇談会を計画しました。お忙しい中とは存じ上げますが、多くのみなさんご参加をお待ちしています。

記

日時 十一月十二日(木) 午後七時から

場所 京都教育文化センター 101号室

- (1) 九月市会報告
- (2) 京都市二〇一六年度予算要求書(案) についての報告
- (3) 市政要求にもとづく懇談と交流

